

どうにか こうにか しいきるしこ 『仕事と子育て』

◎河村 綾乃¹⁾

独立行政法人国立病院機構 大牟田病院¹⁾

初めましての方もお久しぶりの方も、こんにちは。国立病院機構大牟田病院の河村です。今回、子育て中のママさん検査技師としてお話する機会を頂きました。

子育ては人それぞれ、子供の人数や年齢、配偶者の状況や家族のサポート体制、住環境、通勤時間や仕事内容、教育環境、いろいろなパターンがあって、子供の性格だって一人ひとり違うから、みんな同じようにいかないのは当然のこと。そんな『子育て+仕事のこと』を語れるほど立派なこととは私にはありません。両立なんて出来てない、思い通りにいかない事の方が多い…そんな私の経験や気持ちをお話することで、「それわかる!」とか「なにそれ!」とか「それでいいの?」とか、少しでも何か感じて頂けるなら、なんなら笑って頂けるなら幸いと思いお引き受けしました。

ということで、少しか自己紹介です。私の年齢は…秘密です。子供は4人います。上から高校1年生女子、中学2年生男子、小学6年生男子、幼稚園年中の女子です。今年は高校生～幼稚園児まで一通りそろっています。もちろん4人とも私が産みました。産休・育休も4回取らせていただきました。思い返せば妊娠してから産休に入るまでも、4回それぞれでした。国立病院機構は転勤があるので、それぞれの妊娠時でメンバーが違ったり、職場が違ったり、転勤はなくてもローテーションで仕事内容が違ったり、上の子供に手がかかったり…。育休復帰後は、子供が病気して仕事に行けず申し訳なさで押しつぶされそうになったり（パパさんママさん、ご経験おありでしょ）、子供が行方不明になったり、子供が怪我して入院したり。日常でも、ご飯作るのが面倒くさかったり、洗濯機が壊れたり、子供が反抗期だったり、ジャニーズに子守りさせたり。

当日は、きっとほんの一部分しかお話できないと思いますが、私の姿を知っていただいて（割と覚えやすいらしい）、自分で言うのも何ですが、気さくで優しいおねえさん（×おばさん）なので、後で気軽に話かけて、なんでもきいていただければ良いかなと思っています。